

美空ひばりを聴く

2022年11月13日

新田 不二雄

今回は何も語る必要のない（美空ひばり）を皆さんと聴くことにします。
曲目はまだ決められないので、その時のお楽しみ、という事でご容赦願います。

ひばり代表曲・シングル売上

2019年現在

1. 川の流れのように(1989年) - 205万枚^[69]
2. 柔(1964年) - 195万枚^[69]
3. 悲しい酒(1966年) - 155万枚
4. 真赤な太陽(1967年) - 150万枚
5. リンゴ追分(1952年) - 140万枚
6. みだれ髪(1987年) - 125万枚
7. 港町十三番地(1957年) - 120万枚
8. 東京キッド(1950年) - 120万枚
9. 悲しき口笛(1949年) - 110万枚
10. 波止場だよ、お父つあん(1956年) - 110万枚

2019年3月集計、日本コロムビアの発表による出荷枚数(概数)。

順位・枚数の出典は、[美空ひばり没後30年、最も愛される曲は... 上位30曲、命日24日に発売 \(1/2 ページ\)](#)、産経ニュース、2019.6.18 10:25。

通算レコーディング曲数は1,500曲、オリジナル楽曲は517曲であった。

Wiki より抜粋